

「がん難民」をつくらないために標準治療<sup>プラス</sup>

# 統合医療で がんに克つ

2025

7

vol.205

特集

## 私の考えるがん治療

多くの末期がん患者が辿るBSC(Best Supportive Care)は本当に正しいのか？

村上正志 医療法人社団貴正会理事長 京都山科きぼうのクリニック

標準治療と統合医療

河合隆志 フェリシティークリニック名古屋院長

がんと共存し最後まで生活を楽しもう

奥野幸彦 おくのARTクリニック名誉院長

まさか、電磁波ががんの重大な原因の1つだった

丸山修寛 丸山アレルギークリニック院長

毒を抜き、体を整え、心を緩める ～口腔ケアの重要性を軽視することはできない

堀田忠弘 堀田医院院長

### シリーズ 医療の現場から

医療法人秀放会 仙台総合放射線クリニック

#### 小川 芳弘

理事長に訊く

わが国ではがん患者さんの約30%が放射線治療を受けていますが他の治療に比べて比較的侵襲性が低いのが特長です

～最新装置による放射線治療にハイパーサーミア治療、高気圧酸素治療も組み合わせて、体に優しい治療を提供しています

#### 特別 インタビュー

#### 松谷 英子

医療法人社団英仙会  
ひらおかデンタルクリニック  
理事長に訊く

私のがん治療サポート

「寺子屋わらしべ」という体験型学習コミュニティをつくり、食について考えていただけるようなイベントを開催しています

